

# 【滞在概要】ワーケーション実績報告

|       |  |        |                    |
|-------|--|--------|--------------------|
| 滞在期間  | 2022年12月1日～5日  | 主な滞在场所 | 越前海岸盛り上げ隊交流施設はりいしゃ |
| 参加者   | 女性（40代）  | 業種     | アーティスト             |
| 滞在テーマ | アート×越前海岸の自然  |        |                    |
| 滞在概要  | <p>切り紙作家というアーティストで、和紙を扱う制作活動を行っており、福井の冬をイメージした作品の展示を目的に越前海岸に滞在する。滞在初日には、福井の伝統工芸である越前和紙の工房をいくつか訪ね、職人の手から和紙が生まれる現場を取材し、和紙を入手する。展示会期中には、初日に入手した越前和紙素材を使ってのワークショップを実施し、地域内外の方との交流の場を設ける。</p> <p>さらに、地元の個人事業主と積極的に交流し、対談を収録したりして、滞在レポート作成に協力し、盛り上げ隊のWEB発信に繋げる。余白の時間には地域を取材して、滞在后の制作活動に活かしていく。</p> <p>この滞りが、神奈川藤野のアート関係のコミュニティと、越前海岸のコミュニティとの関係作りに繋がれば、ということも視野に入れて今後も関係性が続くようにイメージしている。</p> |        |                    |

# 【滞在時写真】ワークショップ実績報告



紙漉き工房見学



作品展示風景



作品展示風景



ワークショップ開催風景

# 【滞在時写真】ワークショップ実績報告



切り紙ワークショップ制作風景



来場者



対談収録風景



地域取材と盛り上げ隊との懇親会風景

# ワーケーション滞在アンケート

## 福井でワーケーション を行う魅力

### ※自由記述

まず福井駅に到着し、そこから越前市の和紙の里周辺での越前和紙工房巡りをしました。職人さん達の制作現場の見学をして紙のお話を直接聞け、和紙まで直接購入出来るという貴重な体験をしました。その後、滞在場所である越前海岸のギャラリーはりいしゃに向かい、作品展示及びワークショップを行いました。ギャラリーで出会う来客者の方々との話だけでなく、地元の方々と数時間ですが雑談しながらワークショップを行い、この雑談から様々な話が膨らみました。来者からみた地域の良さ、地元の方が伝える魅力。今回の宿泊滞在場所がギャラリーそして体験ルームと同じ場所であったからこそ両者の関係が深まったと感じます。それから、はりいしゃ近くの海岸線には絶景スポットが幾つもあり創作意欲を掻き立てられました。

バイクで巡る事が出来るのも魅力。

大きな箱物をつくるのではなく今存在している建物をリノベーションして町の景観を保ちつつ存在している越前海岸に魅力を感じました。

## ワーケーション滞 在にあたり、苦労 したことや改善し て欲しいと感じた こと

### ※自由記述

近くにスーパー？コンビニがあれば便利。

既存の店舗を活かしたコンビニの方が地域性が出てよいかも。

道路沿いに観光スポットが沢山ありますが看板、案内板などあればなお分かりやすい。(PR不足?)